

高 伊那北高校同窓会報

発行
伊那北高等学校同窓会
TEL 0265(72)7312
FAX 0265(76)5585
http://www16.ocn.ne.jp/~inakita/
印刷 (有)マスマタ印刷

同窓会新会長に酒井茂氏

27年度定期総会を開催



同窓会は6月6日、伊那生涯学習センターで、平成27年度定期総会を開いた。2期4年会長を務めた北原明氏が退任、新会長に高23回卒で、伊那市副市長から先の統一地方選で長野県議会議員に初当選した酒井茂氏を選出した。副会長も三浦寛、馬場秀則、北原久爾の3氏が退任し、堀内三郎、北原靖、大野田文吉各氏が就任、監事3人のうち若林由紀氏が福島恵子氏と交代した。

5年後の伊那北高校創立百周年に向け、他の役員交代はあるにせよ、基本的には酒井新会長の下で、各種の記念事業などに取り組んでいくことになる。

その百周年に対しては、既に役員、常任理事ら54人から成る記念事業準備委員会が発足して、どういう事業を展開するかなどの検討に入っているが、定期総会では、若い会員も含めた幅広い意見やアイデアを募っていくことが了承された。

北原前会長は、この時期に若い酒井氏を後任会長に推すことについて①記念事業の準備や継続性から5年間を同じ



【酒井会長の略歴・横顔】

酒井茂(さかい・しげる) 昭和27年生まれ、62才。伊那市出身。伊那北高卒業後、京都大学農学部卒業。伊那

会長の下で進めるのが望ましいため、若返りが必要 ②老朽化、耐震性の不備が目立つ伊那北高校校舎の改築を大きな目標の一つに掲げている以上、長野県当局との関係強化が求められる、県議である酒井氏がふさわしいなどの理由を挙げ、総会も満場の拍手でこれを承認した。

総会は、来賓として井口東同窓会会長の祝辞や祝電の披露があつて議事に入った。竹松事務局長からの26年度会務報告、会計・決算報告は報告通り承認、27年度についても約630万円に上る予算、終身会計予算なども異義なく決まった。(3Pに詳報)

特に新たに取り組んでいる終身会費状況についての内、市職員となる。同市助役・副市長を11年間歴任。この間、長野県民協働による事業改善委員長などを務める。平成27年4月の長野県議会議員選挙に初当選。趣味はウォーキング、読書、カラオケ。子供2人は独立。現在母と大学時代の同級生の夫人の3人暮らし。高校時代は応援団副団長で活躍



懇親会の様子

新入学生を即同窓会正会員とするための入学時終身会費2万5千円の納入は、26年度はほぼ100%達成され、新制度が順調に軌道に乗りつつあることが報告された。

恒例の懇親会は会場を移して開かれほぼ満席の盛況。老人(？)たちもすっかり高校生時代に戻ってくつろぎ、昔話に花を咲かせたり、お互いの健康状態を案じ合っていた。最後は久保田赤穂支会会長の音頭で校歌と「天竜河畔」を合唱して締めくくった。

なお総会に先立ち、母校出身のチェリスト飯島瀬里香さんの演奏会が行われ、やはり母校OGの林知子さんのピアノ伴奏とともに会員を大いに魅了した。(5Pに別稿掲載)